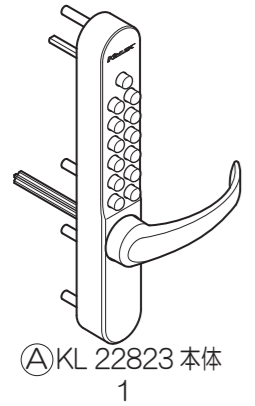
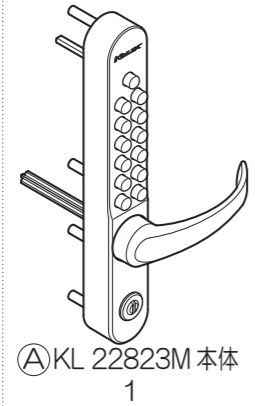
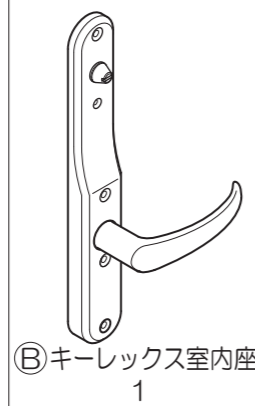
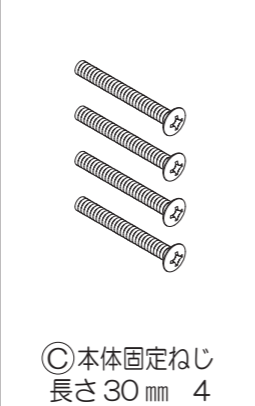
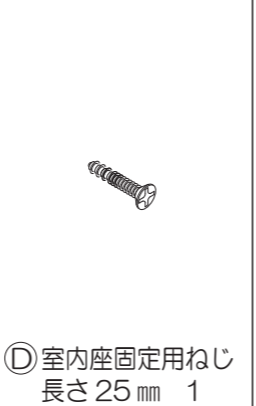
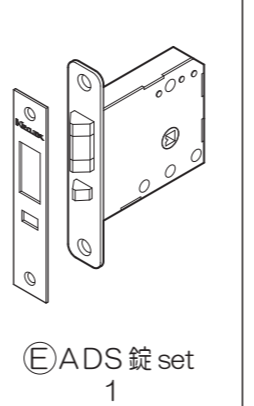
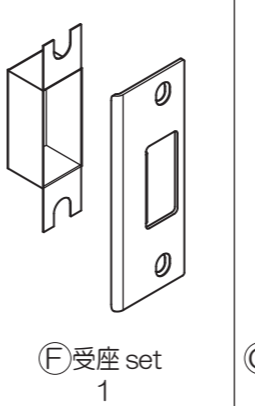
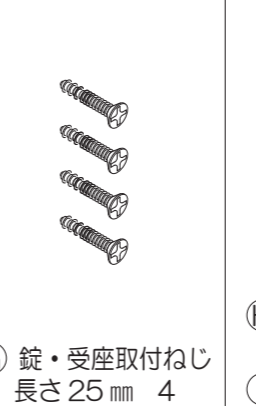

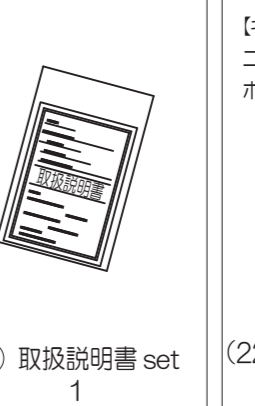



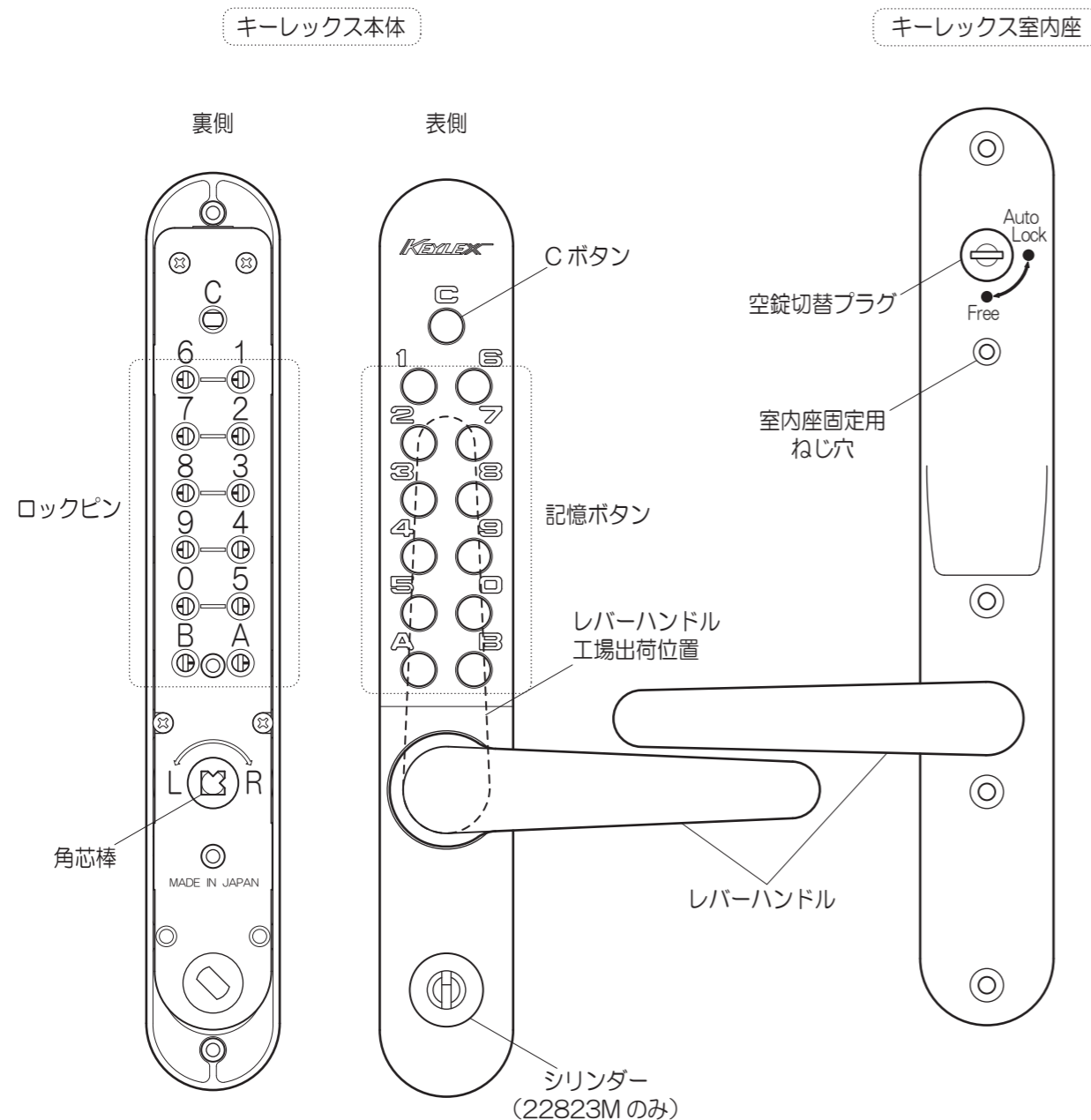


このたびは NAGASAWA 製品をご採用いただき、誠にありがとうございます。
 製品を正しく施工していただくために、本説明書の内容をご確認ください。
 引渡し時に、別紙取扱説明書（お施主様向）を、お施主様へお渡しください。
 締め付け時は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。

梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。

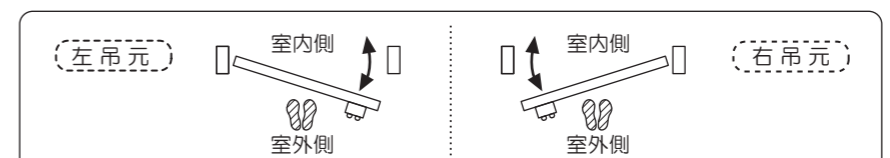
 A KL 22823 本体 1	 A KL 22823M 本体 1	 B キーレックス室内座 1	 C 本体固定ねじ 長さ 30 mm 4	 D 室内座固定用ねじ 長さ 25 mm 1	 E ADS 錠 set 1	 F 受座 set 1	 G 錠・受座取付ねじ 長さ 25 mm 4	 H 六角穴付きねじ 長さ 8 mm 1 I 六角レンチ 1	 J 取扱説明書 set 1	 K キー (22823M のみ J に同梱) 2
---	--	---	--	---	---	--	---	--	---	---

1 各部の名前

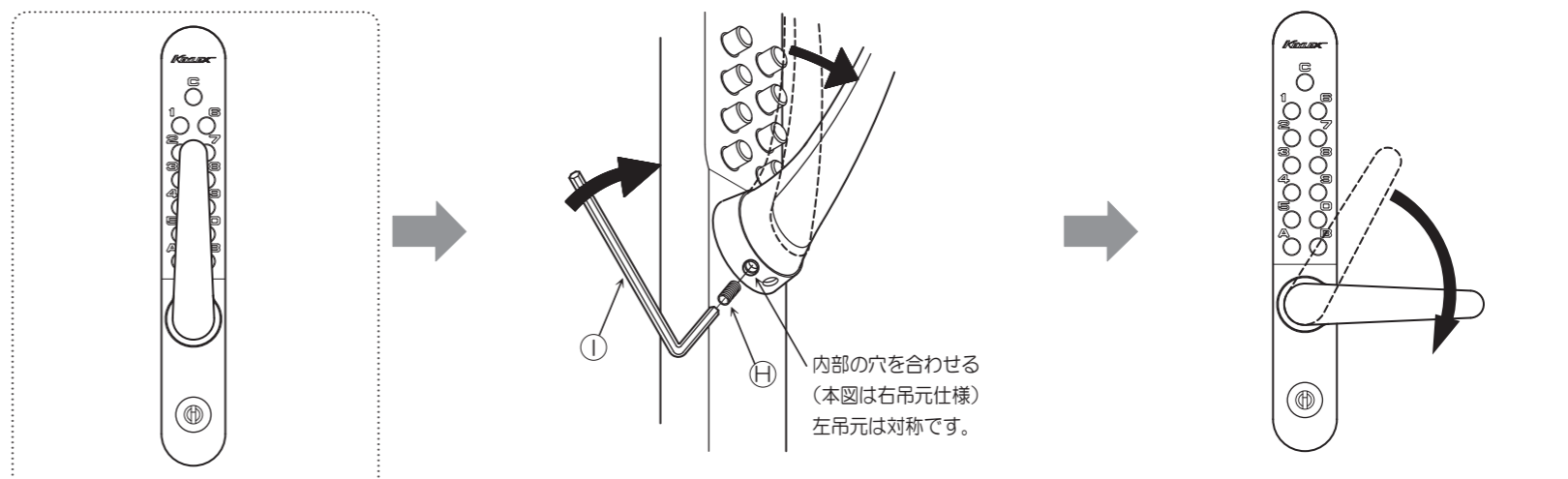


2 取付前の準備: 7 作動確認が終わるまで、扉は閉めないでください (クサビ等で扉を固定するとよい)

【1】扉の吊元の確認 キーレックス本体（ボタン側）から見て、扉の丁番が右か左のどちらについているかで判断します。



【2】A キーレックス本体のレバーハンドルを、吊元に合わせて向きを変え、固定します。 本図は右吊元仕様です。左吊元は対称です。



工場出荷時
レバーハンドルは
上向きです。

I: C ボタンを押し、正しい記憶番号を押します。
 (記憶番号は、取扱説明書 1 ページ参照)

II: 吊元に合わせて、レバーハンドルを 30 度傾け、
 レバー座金下穴とレバー軸タップ穴を合わせたまま、

III: H 六角穴付きねじを、I 六角レンチで固定します。

内部の穴を合わせる
 (本図は右吊元仕様)
 左吊元は対称です。

IV: レバーハンドルを吊元に合わせて
 正常な位置に向きを変えます。
 安全装置が作動しますので、強い
 力で向きを変えます。
 レバーが横向きになれば完了です。

V: C ボタンを押し、正しい記憶番号
 を押します。レバーハンドルを下
 向きに動かして戻す事を確認します。

※: H 六角穴付きねじをセットすると、逆吊元への
 レバー操作は出来ません。ご注意ください。

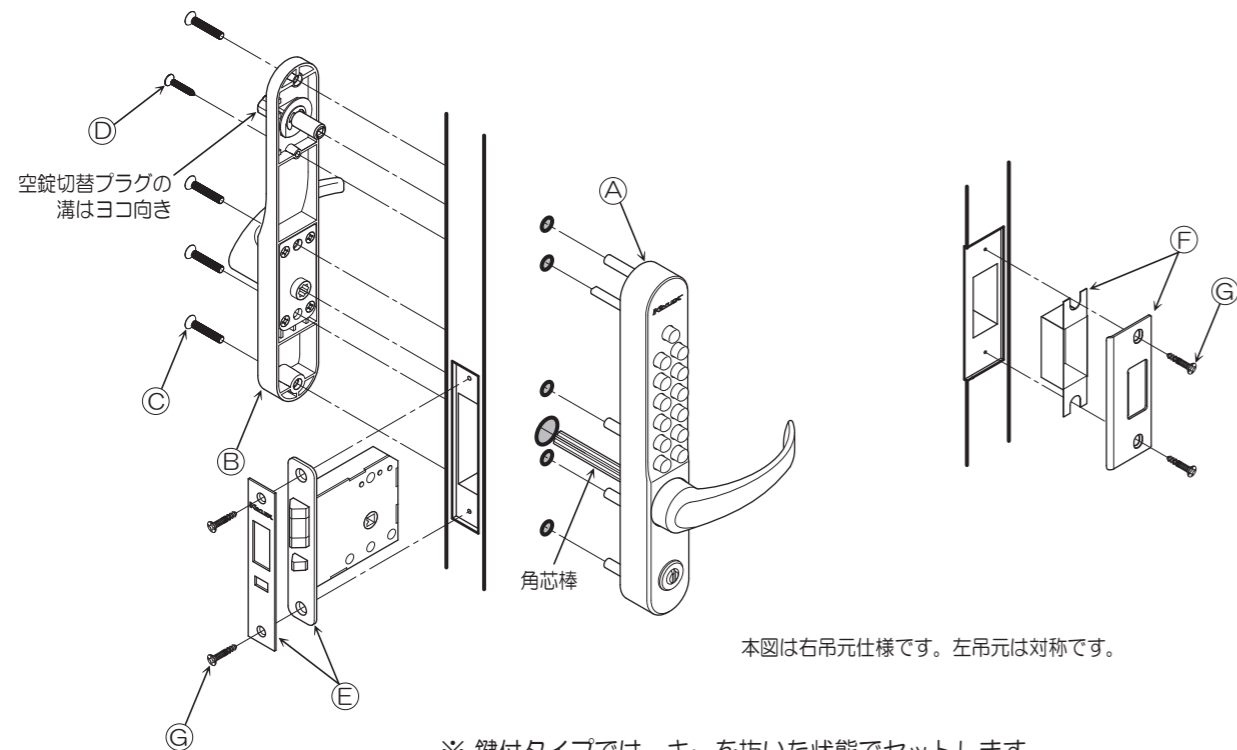
3 扉への取り付け穴加工

Ⓐキーレックス本体・ⒺADS錠set・Ⓕ受座setの取り付け穴加工をします（別紙切欠図参照）。

4 記憶番号の確認

Ⓐキーレックス本体にセットされている記憶番号を確認します。記憶番号を変更するときは、ここでおこないます。詳しくは取扱説明書の『記憶番号の変更手順』をご覧ください。

5 ADS錠・受座・キーレックス800の取り付け



本図は右吊元仕様です。左吊元は対称です。

- ※ 鍵付タイプでは、キーを抜いた状態でセットします。
- I : ⒺADS錠setを、Ⓕ錠・受座取付ねじ2本で取り付けます。
- II : Ⓕ受座setを、Ⓕ錠・受座取付ねじ2本で取り付けます。
- III: 室外側にⒶキーレックス本体をセットします。
- IV : Ⓐキーレックス本体の角芯棒を、ⒺADS錠角穴に差し込みます。
- V : 室内側からⒷキーレックス室内座を、空錠切替プラグの溝はヨコ向きでセットし、
Ⓒ本体固定ねじ4本で固定します。
- VI: Ⓓ室内座固定用ねじで、Ⓑキーレックス室内座を固定します。
(鉄扉、アルミ扉への取り付けは、扉に下穴加工をしてください)

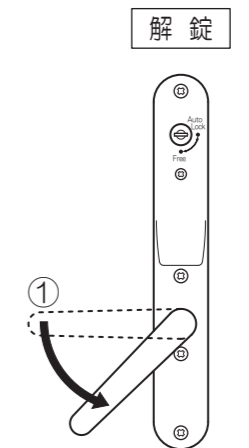
6 作動確認： レバーハンドルが作動しない場合は、②④⑤をもう一度確認してください。

72750722

施錠：①扉を閉めると、自動で施錠されます。
【Auto Lock時】

室内側

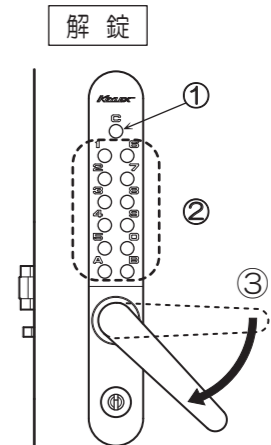
解錠：①レバーハンドル操作で、解錠できます。



施錠：①扉を閉めると、自動で施錠されます。
【Auto Lock時】

室外側

解錠：①Cボタンを押し、②正しい記憶番号を押しします。
③レバーハンドル操作で、解錠できます。

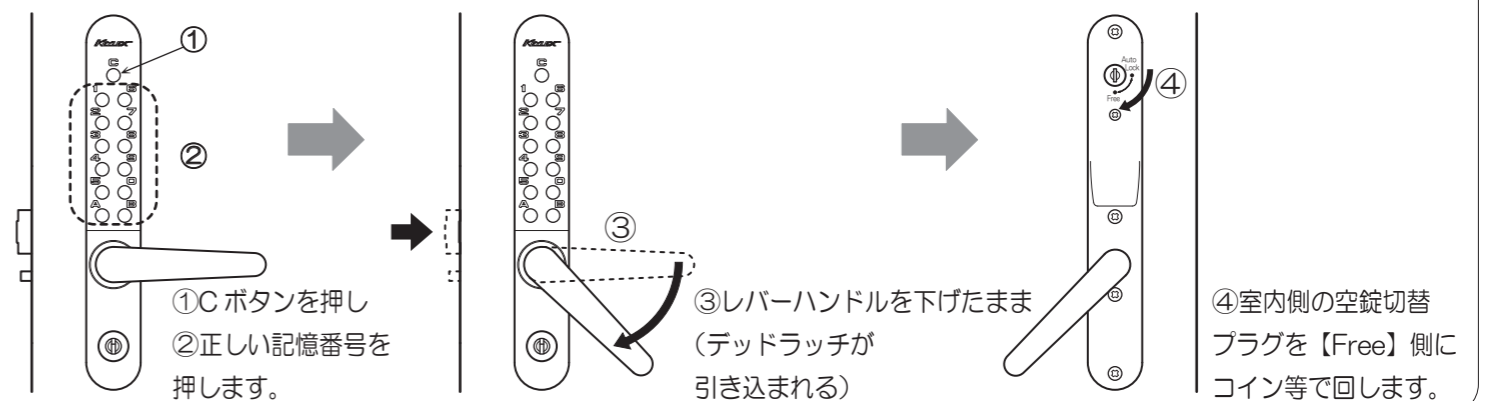


鍵付タイプの場合は、ボタン操作を行わずに、キー操作で解錠できます。

解錠：①シリンダーにキーを入れて回したまま、扉を開けます。

7 空錠切替について

空錠切替プラグで、扉を閉めても鍵がかからない状態【空錠】にすることができます（【Auto Lock】から【Free】）。
【Free】から【Auto Lock】へは、レバーを下げたまま、室内側の空錠切替プラグを【Free】から【Auto Lock】にします。



www.nagasawa-mfg.co.jp

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代) 福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092